

●ピアノ・トーク・朗読
青柳いづみこ

●ゲスト
高橋悠治 [編曲・ピアノ]
西本夏生 [ピアノ]

クロード・ドビュッシー 没後100年 命日前日 メモリアル・コンサート

1918年3月25日に世を去った
不世出の大作曲家。
「忘れられた映像」の
日本初演を果たした青柳いづみこが、
30余年の研究の精華を注ぐ
渾身の追悼演奏会。

2018.
3/24 (土) 浜離宮朝日ホール
都営地下鉄大江戸線「築地市場」駅 A2出口すぐ TEL.03-5541-8710

●チケット・全席指定
一般 前売 4,500円 当日 5,000円
学生 2,000円
昼夜セット券 8,000円

●チケットの問い合わせ先
東京コンサーツ
03-3200-9755 (平日10:00-18:00)
東京コンサーツウェブチケット
<http://www.tokyo-concerts.co.jp>
朝日ホールチケットセンター
03-3267-9990 (日・祝除く 10:00-18:00)

* 就学前のお子様のご入場はご遠慮いただいております。
託児サービスをご利用ください。
イベント託児・マザーズ (要予約) 0120-788-222

主催: 朝日新聞社 / 東京コンサーツ
後援: 一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会 (ピティナ)
※曲目・出演者は変更になる場合があります。

企画・制作 青柳いづみこ

[昼公演] ドビュッシーが見た夢 ~ 10年ぶりのソロ・リサイタル

14:00開演 (13:30開場)

クロード・ドビュッシー (1862~1918) 夢 (1890) —— ロシアの響き
忘れられた映像 (1894) —— ものごとの半分まで言って
映像第2集 (1907) —— 東洋への憧れ
牧神の午後への前奏曲 (1894・高橋悠治による連弾版) —— 官能と色彩
◆
前奏曲集第1巻 (1910) 全12曲 —— 「イベリア」からの引用



青柳いづみこ
©Hideo Goto

[夜公演] ドビュッシーの墓に ~ 書簡の朗読をまじえて

19:00開演 (18:30開場)

『ルビュ・ミュージカル』 1920年12月号付録「クロード・ドビュッシーの墓」より
ポール・デュカ/フローラン・シュミット/イゴール・ストラヴィンスキー/
マニユエル・ド・ファリャ/ベラ・バルトーク 等の追悼曲

エリック・サティ 『最後から2番目の思想』 (1915) より「牧歌」(ドビュッシーに)
ジェルメーヌ・タイユフェール ドビュッシー讃 (1920)
ゾルタン・コダーイ 『7つの小品』より「エピタフ(墓碑銘)」 (1918)
モーリス・ラヴェル 亡き王女のためのパヴァーヌ (1899)
◆
クロード・ドビュッシー 2つのアラベスク (1891)
『グラナダの夕暮れ』 (1903・デュランによる連弾版)
『管弦楽のための映像』より「イベリア」 (1910・カブレによる連弾版)
子供の領分 (1908) より ~ シュシュへの手紙を朗読しながら



高橋悠治
©Hideo Goto



西本夏生
©Hideo Goto

ロビー展示 未完のオペラ『アッシャー家の崩壊』『ヴァイオリン・ソナタ』自筆譜コピー、バレエ音楽『遊戯』舞台スケッチ、『おもちゃ箱』初版楽譜、
『牧神の午後への前奏曲』自筆譜ファクシミリ版、『ルビュ・ミュージカル』1920年「ドビュッシー追悼号」他。